

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	瑞宝太鼓
住 所	長崎県雲仙市瑞穂町古部甲2504番地
電話番号	0957-77-3934

事業所番号	4211450517
管理者名	高木美和
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上	○	90点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

合計

190

点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,150	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,334	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	7.54	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（令和 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	26,520,163	円	利用者に支払った賃金総額	23,040,760	円	収支	3,479,403	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	24,946,250	円	利用者に支払った賃金総額	23,124,151	円	収支	1,822,099	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,013,303	円	利用者に支払った賃金総額	24,230,084	円	収支	783,219	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
--------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
②外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。	☒
※研修名	職員全体研修
研修講師	サポート本部
実施日・受講者数	12 月 8 日 5 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
※実施日	月 日
※学会誌等名	
※掲載日	月 日
※発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
④もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
※実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	長崎国際大学、上海大学社会学院
※実施日/参加者数	8 月 1 日 22 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。	☒
※商談会等名	HSR2024
主催者名	長崎大学
日時	11 月 19 日
内容	国際的学会での演奏と発表

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑥当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	H28 年 4 月 1 日
人事評価制度の対象職員数	5 名
うち昇給・昇格を行った者	5 名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を要請している	☐
※配置期間	月 日～月 日
※就業時間	
※職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	
※第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISO が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
※規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	瑞宝太鼓	事業所番号	4211450517
住 所	長崎県雲仙市瑞穂町古部甲2504	管理者名	高木 美和
電話番号	0957-77-3934	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要	
＜活動内容＞ 活動場所 雲仙市、諫早市他 実施日程 令和6年4月1日～令和7年3月31日 実施した生産活動・施設外就労の概要 ・地域学校と連携した文化芸術鑑賞・体験委託事業の実施。 ・長崎刑務所と連携した講習活動の提供。 ・地域の方を対象にした和太鼓講習の実施。 ・地元農家への農作業依頼への対応。 利用者数 14名	＜活動の様子＞ 活動の様子の写真、成果物の写真 (学校公演) 舞台芸術の鑑賞と体験機会を提供する文化庁委託事業のユニバーサル公演事業のもと、本公演およびワークショップ、子どもたちとの成果発表を実施。  (地域交流) 地元小学校とのコラボ演奏や演劇集団との共演など、多様な団体との交流を深めた。  (夢大使活動)当事者の経験・人生を語る活動 地域の小中学校、保護司や民生委員の方々などへ障がい者・夢大使として啓発啓蒙活動を行っている。  (農作業) 地域農家さんからの依頼を受けて、大根収穫作業に従事した。 
＜目的＞ 地域連携活動のねらい ・瑞宝太鼓が掲げる「希望し・努力し・感謝して生きる」という気持ちを届けている。和太鼓演奏、体験を通して、文化芸術活動の素晴らしさ、障がいへの理解を深めている。瑞宝太鼓が持っているノウハウを用いて地域や学校、刑務所においてワークショップ等を開催することで、地域に元気を届け、地域全体の文化芸術の発展に務めている。 ・地域農家の農作業依頼に対応しながら地域交流を進めている。 地域にとってのメリット ・世界でも活躍し、プロとして活動する瑞宝太鼓メンバーが直接講師として対応し、楽しく、心温まる空間を共有できている。障がいに対する理解を深め、音楽の素晴らしさを伝えることができる。 対象者にとってのメリット ・専門職である太鼓演奏、講習活動において演奏家、講師として活動する事により技量を高め、誇りを持った仕事に取り組むことができる。 ・農作業を通じて体力の向上にも期待でき、地元農家さんも喜んでくださる。また、自然溢れる地域の特産品を学ぶ機会にもなった。	
＜成果＞ 実施した結果 ・文化庁委託事業 ユニバーサル公演事業において全国13校での公演やワークショップを実施。また夢大使活動において、人権学習の場としても地元の学校へ訪問し、人権学習の機会提供・交流が実現した。 ・長崎刑務所との連携モデル事業において定期的に和太鼓講習（体感協調プログラム）を実施している。 ・農作業や企業の除草作業など地域の依頼に対応し実施することができた。 得られた成果 ・文化庁委託事業、講習、農作業など、事業収入のアップへと繋がり、社員の給与維持へとつながる。 課題点 ・依頼型のイベント出演に加えて文化庁事業、日々の講習活動に加えて、依頼型のイベント出演などもあり、密な日程調整を要する。	

連携先の企業等の意見または評価			
連携した結果に対する意見または評価 ・地元の小学生との太鼓コラボ演奏を創り上げ、学校、地域住民から称賛の声が上がっていた。夢大使活動においても生徒さんに対し太鼓の魅力、障がいへの理解について生の声を届ける機会となっている。 今後の連携強化に向けた課題 ・関係機関との連絡調整を図り、今後も事業の継続が出来るよう努めたい。			
連携先企業名	雲仙市教育委員会	担当者名	中島 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	瑞宝太鼓	事業所番号	4211450517
住 所	長崎県雲仙市瑞穂町古部甲2504	管理者名	高木 美和
電話番号	0957-77-3934	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 瑞宝太鼓 体育館

実施日程 令和7年3月20日

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要

障害者就業・生活支援センターの役割と働き続けるために必要なこと

利用者数 13名

<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい

就業・生活支援センターの役割となぜ働くのか、長く働くために必要なことについて学ぶ機会を設定。

利用者にとってのメリット

働き続けるための基本（マナーやルール）を学び、日々の業務に活かす機

<活動の様子>

活動の様子の写真、成果物の写真



<成果>

実施した結果

仕事の基本となることを改めて学べた。

得られた成果

業務に対する意欲が増したり、意識の変化があった。

課題点

日々の業務中で、風化していくこともあるので、朝礼時などに日常的な振り返りが必要である。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

地域に出て活動がされることが多い事業所でもあり、基本的な聞く姿勢など、みなさん意識して取り組まれていた。改めて、外部からの視点による研修機会は、効果が高まっていくのではと考える。

今後の連携強化に向けた課題

健康管理が日々の業務に直結する事業所なので、仕事と生活のバランスも大切である。日頃の関係事業所の連携がさらに深まるよう継続していただきたい。

連携先企業（担当者）

長崎障害者就業・生活支援センター 武居周作

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価

生活と健康の大切さがまずあり、働くことについての土台が必要だなと感じました。社会人として大切な「ハウレンソウ」「オアシス」を学べたので生かしていきたい。